

2013年11月吉日

各 位

助成金募集周知に関する協力をお願い  
「共同研究等助成金」 「若手在留中国人研究者助成金」

拝啓 時下ますますご清祥のことと存じます。

平素は、当協会事業に対しひとかたならぬご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会は1986年より日本と中国の医学学术交流に関する助成事業を行っておりますが、例年通り2014年度「共同研究等助成金」「若手在留中国人助成」の募集を2013年12月1日より2014年1月15日までの期間で行います。

2014年度の助成対象領域は「臨床医学、社会医学、歯学、看護」です。

つきましては、貴施設の国際交流関係のご担当者や中国との交流をされている方々に対し、ポスター掲示やホームページ等を通じてご周知いただきたく、ポスター及び募集要項をお送り申し上げますので、何とぞご案内下さいますようお願い申し上げます。

また、貴施設のホームページ上でご案内をして頂ける場合には、当協会ホームページにリンクを設定して戴ければ幸いです。

URL:<http://www.jpncma.or.jp>

お手数をお掛けいたしますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

連絡先：公益財団法人 日中医学協会

担当：岡田、金

電話：03-5829-9123/FAX：03-3866-9080

E-mail：jyosei@jpncma.or.jp



**公益財団法人日中医学協会**  
**2014 年度共同研究等助成金・募集のお知らせ**

**I. 目 的**

公益財団法人日中医学協会は、日本国と中華人民共和国の医学・保健医療に関わる学術的共同研究に対する助成やその他の研究交流を通じて相互の理解を深めるとともに、医療関連諸領域の学術と技術の提携と協力を推進し、両国の医学・保健医療の普及と向上に寄与することを目的として1985年9月に設立しました。

設立の趣旨に基づき、本助成事業を行います。2014年度の共同研究等助成を下記の通り募集します。

**II. 募集概要**

	調査・共同研究助成	若手在留中国人研究者助成
募集時期	2013年12月1日～2014年1月15日（消印有効）	
対象領域	臨床医学・社会医学・歯学・看護	
助成金額	1件につき最大100万円	1件につき年額40万円
助成件数	若干名	2名
助成金の使途	申請書記載の課題研究・会議に限定した直接費用 ※耐久消費器材（例：パソコン、カメラ等）の購入費用等は助成対象外となる。	
助成対象	わが国の研究者が中国の研究者と共同で実施する調査・共同研究に対する助成。 1) 両国研究者とも実績と将来性があること。 2) 中国側研究者と協力して行うことの必要性及び役割分担が明確であること。	中国の医療の向上に貢献する意思と能力を持ち、わが国の研究機関に在籍して研究指導を受けている若手中国人研究者（大学院修士課程並びに博士課程在籍者及び進学予定者を含む）に対する研究費の助成。
応募の制限	1) 申請者一人につき1件に限る。 2) 2011年4月以降2014年3月までの当協会助成金受給者（日中笹川医学奨学金制度を含む）の応募は不可。 3) 当協会理事並びに助成事業委員の応募は不可。推薦は可能。	1) 申請者一人につき1件に限る。 2) 2011年4月以降2014年3月までの当協会助成金受給者（日中笹川医学奨学金制度を含む）の応募は不可。 3) 募集締切日2014年1月15日時点の年齢が35歳以下であること。 4) 助成金給付後の研究・研修又は留学期間が2年以上あること。
応募方法	1) 日本の研究機関・医療機関在籍者が申請。審査に当たっては日中医学協会会員を優先。 2) 申請書は当協会ホームページ <a href="http://www.jpcnma.or.jp">http://www.jpcnma.or.jp</a> からダウンロード 3) 申請には、申請者の所属長又は日中医学協会理事・評議員・会員による推薦が必要。	1) 上記対象の中国人研究者本人が申請。審査に当たっては日中医学協会会員を優先。 2) 申請書は当協会ホームページ <a href="http://www.jpcnma.or.jp">http://www.jpcnma.or.jp</a> からダウンロード 3) 申請には、指導責任者による推薦が必要。
提出書類	1) 申請書 2) 両国研究代表者の代表的な論文 各2編 3) 中国側共同研究代表者が作成した共同研究同意書	1) 申請書 2) 所属研究機関が発行した在籍証明書（コピー不可） 3) 外国人登録証もしくは在留カードのコピー（拡大し表・裏とも） 4) 主な論文 1～3 編
応募書類作成上の注意事項	1) 申請書は、ホームページよりダウンロードし、署名欄以外はフォームに直接入力する（手書きは不可）。 2) 申請書は、すべての項目について記入する。申請書に未記入箇所があるものは選考除外となる。詳細未定の場合は、概要を記入し欄外に「予定」と付記する。	
選考方法	当協会の助成事業委員会（略称）で厳正なる審査・選考を行う。	
結果通知	2014年3月末日迄に全申請者に選考結果を通知	
助成金の給付	5月と10月、2回分割支給	5月に支給予定

### Ⅲ. その他事項

- 助成金の振込先について

助成金の振込先及び管理は、原則として、申請者の所属機関でお願いします。

- 報告義務について

1)本助成金は、所定の研究成果報告を義務づけています。

2) 支出について、助成期間終了時に証憑書類を基に報告していただきます。

3) 研究成果を他に発表する場合は、公益財団法人日中医学協会から助成を受けた旨の記載をお願いします。  
(協会英文名：The Japan China Medical Association)

- 助成金の取消について

以下の事項を確認した場合、助成金の停止又は返還を求めます。

1)申請課題について他の助成金・補助金を取得した場合

2)申請書類及び関連書類に虚偽の記載があった場合

3)申請目的外に使用した場合

4)期限までに研究・実施報告書の提出がない場合

5)その他、協会が取り消しの必要を認めた場合

- 個人情報等の第三者への提供について

申請書の内容は審査委員に公開することとし、受給者の個人情報並びに研究成果は、事業の公益性に鑑み、当協会の機関誌やホームページ等で公開するとともに特定の第三者（助成財団センター、国立情報学研究所）に提供できるものとします。

### V. 書類送付・お問い合わせ先

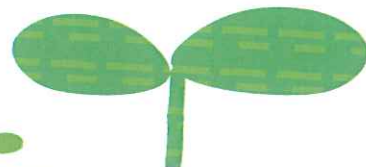
住 所：〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-3 住泉 KM ビル6階

宛 先：公益財団法人日中医学協会担当：岡田・金

電 話：03-5829-9123

F A X：03-3866-9080

E-mail: jyosei@jpcnma.or.jp



# 2014年度助成募集

## 募集項目

- A) 調査・共同研究助成
- B) 若手在留中国人研究者助成

## 助成領域

臨床医学・社会医学・歯学・看護

## 助成対象

- A) わが国の研究者が中国の研究者と共同で実施する調査・研究活動
- B) 中国の医療の向上に貢献する意思と能力を持ち、わが国の研究機関に在籍して研究指導を受けている若手中国人研究者に対する助成。かつ下記の条件を満たすこと。
  - (1) 募集締切日2014年1月15日時点の年齢が35歳以下であること
  - (2) 大学院修士課程並びに博士課程在籍者及び進学予定者も含まれます。
  - (3) 助成金給付後の研究・研修又は留学期間が2年以上あること。

## 助成金額

- A) 1件につき年額最大100万円（若干名）
- B) 1件につき年額40万円（2名）

## 募集期間

2013年12月1日～2014年1月15日（消印有効）

## 応募方法

- (1) 日本の研究機関・医療機関在籍者が申請を行って下さい。なお、審査に当たっては日中医学協会会員を優先いたします。
- (2) 申請書は当協会ホームページ (<http://www.jpcnma.or.jp>) からダウンロードし、添付資料と共に当協会宛に郵送してください。
- (3) その他応募に関する詳しい情報は当協会のホームページをご参照下さい。

## 書類送付・お問い合わせ先

公益財団法人 日中医学協会

住所: 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-3住泉KMビル6F

TEL: 03-5829-9123 FAX: 03-3866-9080

E-mail: [jyosei@jpcnma.or.jp](mailto:jyosei@jpcnma.or.jp)

<http://www.jpcnma.or.jp/>

